

大道芸人 Kei の今夜もジャグラーズハイ！

Vol.23 2014 10 03 発行

2周年直前記念号！やってみなけりゃわからない！インタビューって難しい！

毎月発行の今夜もジャグラーズハイ！今回もお目にかかれて光栄です！なんだかんだで23号！
次回で丸まる2年続けたことになります。思えばアナログの日記も3日続いたことあったかなあってレベルの私。
ブログと言うものが流行ってから、3か月更新頑張ってみたら半年放置してみたりといういい加減な私。
このままじゃイカーン！ってことで今回インタビュー記事を書けるべく、
ある方にインタビューをしたのです！
インタビュー能力があるわけでもないの、ほぼ雑談になってしまうという
情けないインタビュアーではありますが、その方の思いを伝えるべく
頑張ってきましたので、ご一読頂けると嬉しいです。



さて、今回インタビューさせて頂いた方は・・・**竜半(りゅうはん)さん**

4シガーをする竜半氏

シガーボックスの名手でジャグリングドラゴン**ヒョウガくん**のマネージャー、数々のタイトルをもつジャグラーでありながら、老舗ジャグリングポータルサイト「**ドラゴンの挑戦**」を運営されるなどジャグリング界の発展に多大な貢献をされた方です。

ジャグリングサイト「ドラゴンの挑戦」はまだ、Youtube やニコニコ動画などの動画サイトが無かったころに、技のやり方や道具の特徴などが丁寧に解説されていてお世話になった方も多いのではないのでしょうか。

さて、今回なぜ竜半さんにインタビューをしてみたい！と思ったかと言うと、**シガーボックスの第一人者で数々の新技を開発されていること**。そして、**オリジナルの道具を製作し、オリジナルの技を開発するといういばらの道を裸足で突き進む強いメンタルの持ち主だと私が思ったからなのです。**

ジャグリングにおいて、ふと何かを思いつくことがあってもそれを実行に移して挑戦したり、まして道具をイチから作っちゃうなんて半端なことではないのです！

今回はそんな竜半さんの考えから何かに挑戦するヒントを獲得して頂ければと思います！

質問① 竜半さんは数々のジャグリングが出来るが、シガーボックスに取り組むようになったのはなぜですか？

回答：学生時代に所属していたパティオというジャグリングサークルで、**他の人がやっていない道具を選んだ**

この他の人がやっていないものを選ぶということは、竜半さんの子ども時代からの性格でもあるそうです。おもちゃで遊んでも、本来の使い方ではないまったく新しい使い方遊ぶのが楽しかったりする。

クリエイティブで**へそ曲がり**というふうにも取れますね。ただこの普通とは違う使い方でのおもちゃ遊びの楽しさ、僕もわかる気がします(笑)

質問②シガーボックスをやっていてよかったと思うことはありますか？

回答：J J F という日本で一番大きなジャグリングフェスティバルでのために来日していた世界的ジャグラー Sean Mckinney (ショーン マッキーニ) にシガーボックスの技を褒められたこと！
それですますますシガーボックスが好きになった。

竜半さんはジャグリングの世界大会(2010年)で**ファイナリスト8組に残る**など世界でも活躍されています。ショーンマッキーニさんと言えば今は亡くなってしまいましたが、知る人ぞ知る伝説のジャグラーです。動画なども上がっていますのでチェックをしてみてください！
そんな世界的ジャグラーにも「**こんなの見たことないよ**！」と言わせてしまう竜半さんのシガーボックス！その**オリジナリティー**はどこから来るのでしょうか。

質問③ 新技が多い竜半さんですが、なぜそんなにオリジナルの技をつくることができるのですか？

回答：先ほどのシガーボックスを選んだ理由にも関係あるのですが、**人がやっていない技を考えやすかった**。
また、本来こう使う！っていう**シガーボックスの常識的な使い方からあえて外れた使い方が考えやすかった**。
だから、**新しい技をやりたい！** **誰もやっていないことがしたい！** **技に名前を付けたい！**
という目標に向かってどんどん突き進むことが出来たからというのが大きい
基本的な考え方はアニメなどの影響で**必殺技が欲しい**少年時代と変わっていない。
自分のつけた名前が付いた格好いい技を決めたいという少年のあこがれを忘れていないのも大事。

アバストラッシュ・筋肉バスター・ドライブシュート・かめはめ波・霊ガンなどなどの必殺技とシガーボックスの技にこんなつながりがあったのですね。興味のあるかたは竜半さんが名前を付けた技を調べてみると面白いですよ。
100種類以上のオリジナル技が記録されているんですって！すげ〜

質問④ 新しい技にしても新しい道具にしてもやってみたら使えない技だったということもあると思うのですが

回答：たくさんの新技のなかにはどうしようもないような技も確かにあります。ただ、やってみて出来るようになるってことは無駄ではありません。その技はもしかしかしたら既にオリジナルではないかもしれないし、使えない技なのかもしれない。でも「使えない」と思うことがひとつのセンスでオリジナリティー。
また、使えない技(見栄えが悪い・面白くない)でも取り組んで出来るようになることはすごい重要。
使えない技どうしを組み合わせたら、新しいすごい技が生まれるかもしれないし、自分には使えないけど誰かには「使える」のかもしれない。

竜半さんのオリジナルの道具というイメージの強い三角形のシガーボックスタイプの道具があります。
通称「デルタボックス」これは実は竜半さんのオリジナルではなく、開発者の方は別の方でその方から譲り受けたそうです。で竜半さんが発展させたんです！(気になる方は youtube デルタボックスで検索！)
新技も使えなければただのガラクタ。でもガラクタなかにお宝や宝石があることもあるし、ガラクタでものすごい発明品を作ることでもできるかもしれない！だからこれからも新しいもの・まだ世界に無いものを探す！そんなマインドが竜半さんのオリジナリティーを支えているのかもしれない。

そんな竜半さんですが最近取り組んでいる新しい道具があるそうです。竜半さんが出演するショーなどではお披露目もされているので観たことがあるという方もいるかもしれません
その名も **“テトリミノボックス by 竜半”**



←テトリミノボックス
By 竜半

シガーボックスがテトリスのブロックの形をしているのです。
それを使って普通のシガーと同じ技も見栄えが違って見えたり、シガーでは出来ない動きが入ってきたり。
まだまだこれからどんどん発展していきそうなテトリミノボックス by 竜半！
気になった方はどこかで観られるといいですね。ここまでお読み頂いたみなさんありがとうございます。
そして、最後になりますが深夜に3時間にもわたるインタビューという名の雑談に快くお付き合い頂いた竜半さん心からお礼申し上げます。
文責：大道芸人 Kei